

科目名 (Eng)	日本語 (Japanese Language)									
担当教員	大森房子									
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目	
	留学生特設一般科目	3	通年	必修	4	(120)	一般	C		
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-1). (F-2).									
	卒業時に身に付けるき学力や資質・能力との対応：6)									
授業の概要と方針	説明文・記事を材料とする読み教材を使用し、日本での生活に必要な情報を与えながら、それぞれの言語場面に対応する語彙を増やし、文法・表現のドリルを行う。テープやビデオ教材も使用する。									
到達目標	①既習の日本語を使って自己の考えを的確に表現する会話力を身につける。②自己の考えや意見を日本語で的確に表現する文章力を身につける。③日本語の読解力を高める。④中級程度の日本語の動詞・慣用句・擬態語などの語彙を習得する。									
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習			
前期	1	「ひと味違う自己紹介」	自己紹介の仕方、紹介に必要な文型・語彙				自己紹介の語彙を選ぶ			
	2	「ひと味違う自己紹介」	自己紹介の仕方、紹介に必要な文型・語彙				前回の復習			
	3	自分や自国を紹介する	自己紹介の原稿作成と発表の仕方				紹介文のアウトライン作成			
	4	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙の練習問題				前回までの語彙表現の復習			
	5	文法・表現・語彙の整理	気持を表す形容詞、動詞、擬態語				練習問題の予習			
	6	「間取りの本当の意味」	部屋選びのポイント・日本建築の間取り				漢字の読み方の予習			
	7	「間取りの本当の意味」	賃貸契約に必要な語彙と文型ドリル				前回の復習			
	8	「間取りの本当の意味」	不動産屋での会話ドリル・交渉の仕方				漢字読みと語彙の予習			
	9	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙の練習問題				前回の復習			
	10	「買う楽しみ」	買い物に対する国民性の違い				漢字の読み方の予習			
	11	「買う楽しみ」	日本人の消費生活に関する語彙表現				表現と語彙の復習			
	12	「買う楽しみ」	副詞の表現・反意語・擬態語など				買い物に関する経験を文章にする			
	13	「かしこい買い物の仕方」	買い物の工夫を述べた記事の読解				記事の読解予習			
	14	まとめのテスト								
	15	テスト返却と問題の解説								
試験について	前期試験は実施しない。後期試験は実施しない。									
評価方法	まとめのテスト70%、演習課題30%で総合的に評価する。									
教科書	プリント教材使用（「中級から上級への日本語」鎌田修、The Japan Times、から抜粋）									
参考書										
関連科目										
履修上の注意	留学生の過去の日本語習得状況によって生じる格差や不足している部分を補い、専門教育に対応できる日本語能力の向上を目指す。そのため、留学生が日常生活で感じた疑問や表現に関する質問事項も教材として取り上げる。									

科目名 (Eng)	日本語 (Japanese Language)									
担当教員	大森房子									
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目	
	留学生特設一般科目	3	通年	必修	4	(120)	一般	C		
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-1), (F-2),									
	卒業時に身に付けるき学力や資質・能力との対応：6)									
授業の概要と方針	説明文・記事を材料とする読み教材を使用し、日本での生活に必要な情報を与えながら、それぞれの言語場面に対応する語彙を増やし、文法・表現のドリルを行う。テープやビデオ教材も使用する。									
到達目標	①既習の日本語を使って自己の考えを的確に表現する会話力を身につける。②自己の考えや意見を日本語で的確に表現する文章力を身につける。③日本語の読解力を高める。④中級程度の日本語の動詞・慣用句・擬態語などの語彙を習得する。									
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習			
後期	16	「不思議な習慣」	食事のマナーやタブーに関する語彙				漢字の読み方の予習			
	17	「不思議な習慣」	うどんの歴史・伝来				前回の復習			
	18	「不思議な習慣」	味覚の感じ方・感覚の表現				自国の食事のタブーを短文にまとめる			
	19	「不思議な習慣」	音に関するマナーの違い				前回の復習			
	20	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙の練習問題				練習問題の予習			
	21	「心と体のバランス」	健康や病気に関する表現と語彙				漢字・語句の予習			
	22	「心と体のバランス」	健康病の不思議と表現文型				前回の復習			
	23	「心と体のバランス」	健康法・ストレス解消法				漢字の読み方の予習			
	24	「心と体のバランス」	複合動詞の意味・程度を表す副詞など				前回の復習			
	25	「重要表現と語彙」ドリル	文法・語彙の練習問題				練習問題の予習			
	26	語彙表現の整理	日本 不思議な習慣に関する作文指導				作文のメモ作成			
	27	「話し言葉と書き言葉」	日本の書き言葉の特徴				作文の表現の見直し			
	28	「話し言葉と書き言葉」	会話体から書き言葉への書き換えドリル				会話体の例文作成			
	29	まとめのテスト								
30	テスト返却と問題の解説									
試験について	前期試験は実施しない。後期試験は実施しない。									
評価方法	まとめのテスト70%、演習課題30%で総合的に評価する。									
教科書	プリント教材使用（「中級から上級への日本語」鎌田修、The Japan Times, から抜粋）									
参考書										
関連科目										
履修上の注意	留学生の過去の日本語習得状況によって生じる格差や不足している部分を補い、専門教育に対応できる日本語能力の向上を目指す。そのため、留学生が日常生活で感じた疑問や表現に関する質問事項も教材として取り上げる。									